

科目名： 保育の計画と評価		講義・演習	担当教員名： 須藤 眞紀美
			実務経験： 有
1年次 前期	2単位		選択 / 必修
<p>授業の到達目標及びテーマ：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育現場における記録の実際について学ぶ。 ・子ども・子育て関連3法について理解を図り、「幼児教育施設」としての幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育保育要領の方向性と整合性を図る。 ・保育所保育指針・保育所保育指針 第一章 総則 3. 保育の計画及び評価の理解と 第2章 保育の内容について理解し、計画の基本的な考え方の理解。 ・計画とは何か・保育における「計画」の必要性について理解する。 ・保育の過程の循環を知り、PCDA サイクル(計画・実践・記録・省察・評価・改善)について理解する。 ・子どもと遊びの展開・遊びの発展を促す援助 ・発達の適切性と子どもの個性 ・気になる子どもへの基本対応と個別計画 ・全体的な計画と指導計画(長期計画、短期計画) 各種の理解とその作成 			
<p>授業の概要：</p> <p>保育の計画の重要性について十分な理解を図り、基礎的理論を学び、指導計画作成における基礎能力・基礎技能を習得し、様々な記録への肯定的態度を養う。そのために役立つと思われる事例や演習資料を基にシミュレーション思考能力の向上を図る。また、保育の内容の充実と質の向上を図るため、発達に合わせた子どもの遊びの展開と遊びを促す援助方法を知る。</p>			
授業計画			
1	授業オリエンテーション 保育の中で登場する記録について理解する		
2	子ども・子育て関連3法について理解する 3法の目指すべきところ、幼児教育施設の整合性を理解する		
3	計画とは何か、計画の必要性について理解する PCDA サイクル(計画・実践・記録・省察・評価・改善)について理解する		
4	子どもの遊びの理解(子どもの遊びの意味)		
5	子どもの遊びの理解(園における子どもの遊びの実際①)		
6	子どもの遊びの理解(園における子どもの遊びの実際②)		
7	発達の適正と子どもの個性(個々の子どもの発達に適した保育) 気になる子どもへの発達指導方法・二次障害と三次障害		
8	計画の種類(発達と各領域と指導計画の関連と全体的な計画と指導計画の関係性①)		
9	計画の種類(全体的な計画と指導計画の関係性②)		
10	環境構成を通して行う保育の構成		
11	部分指導計画の基本的な考え方と書き方①		
12	部分指導計画の基本的な考え方と書き方②		
13	1日指導計画の基本的な考え方と書き方①		
14	1日指導計画の基本的な考え方と書き方②		
15	定期試験		
テキスト： 教育・保育カリキュラム論 中央法規			
参考書等： 平成29年告示 保育所保育指針 厚生労働省			
評価の方法：			
出席状況、受講態度、授業中に行う小テスト、提出課題及び期末試験等により総合的に評価			